

# MRI 検査を受けられる方へ



## ◆MRI 検査でのお願い

### 救急の患者様対応におけるお願い

当院は第2次救急指定病院であり、緊急でMRI検査を必要とされる患者様がいらっしゃる場合がございます。この場合には、予約時間に限らず順番の変更をさせて頂くことがございますのでご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

検査前の確認・問診・説明等ございますので、**検査開始 15 分前**までに必ず画像検査科の受付けまでお越し下さい。

受付がされていない場合、予約時間に限らず**順番の変更**をさせて頂くことがございますので、**ご理解・ご協力**をお願い致します。

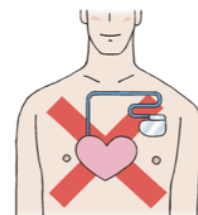
## ◆MRI とは？

MRI（磁気共鳴画像）とは、強い磁石と電波を使って体の内部の状態を検査する方法です。体を切ったりすることなく、いろいろな角度から体の断面の写真を撮影することができます。

## ◆MRI 検査を受けるときの注意点

MRI で使われる磁石や電波は、普通の人の場合には人体への影響はありません。ただし次のような方は MRI 検査を受けられないことがありますので、担当医または検査担当技師にあらかじめお知らせ下さい。

- 心臓ペースメーカーや刺激電極などを身につけている方
- 妊婦、または妊娠されている可能性のある方
- 閉所恐怖症など、狭いところが苦手な方
- 長時間、同じ体勢が保てない方



## ◆MRI 検査の準備

特定の検査(膀胱や前立腺)を除き、検査前にお手洗いを済ませておいて下さい。

次の物は、故障したり検査に影響したりするため、検査前に必ず取り外しておいて下さい。

- 金属類 …… 時計、メガネ、ライター、鍵、アクセサリ類など
- 磁気カード …… キャッシュカード、テレホンカード、クレジットカード、定期券など
- その他 …… 携帯電話、取り外しのできる義歯、補聴器、心臓の薬、カイロ、湿布、エレキバン、ベルト、金属のついた下着や服
- 化粧品 …… (アイシャドウ、マスカラなど)の中には、金属を含んでいるものがありますので、検査前に落としておいて下さい。
- カラーコンタクトレンズ …… 角膜が傷つく恐れがありますので、検査前に必ずはずしてください。通常のコンタクトレンズは問題ありません。

## ◆MRI 検査の流れ

1. 検査時間は、全部で 20～60 分程度です。
2. 検査室内には常に強い磁気があるため、金属類を持って入ることは、非常に危険です。そのため、所定の検査衣に着替えていただきます。
3. 検査技師の指示に従って、検査台の上に寝てください。
4. アラームボタンをお渡し致します。何かお話したい事がある場合や気分が悪くなられた時などは、すぐにお知らせ下さい。
5. 検査中は木槌でたたくような『トントントン』『ガガガ』という連続音が周囲から聞こえてきますが、機械の音で身体に影響はありません。検査前にヘッドホンを付けて頂きます。検査中はできるだけ体を動かすことなく、ご辛抱下さい。
6. 検査技師が体の位置を決めた後、検査台は円筒の装置内に入って行き、検査開始されます。
7. 検査の内容により、途中で造影剤の注射を行う場合があります。

## ◆腹部の MRI 検査を受けられる方へ

- 前立腺や膀胱の MRI 検査は検査予約の 2 時間前より蓄尿していただきます。
- 腹部の MRI 検査を受けられる方は、当日の午前 9 時ぐらいまでに、軽めの朝食をおとり下さい。その後の飲食はなさらないで下さい。
- 服用中のお薬につきましては、担当医にご確認下さい。

